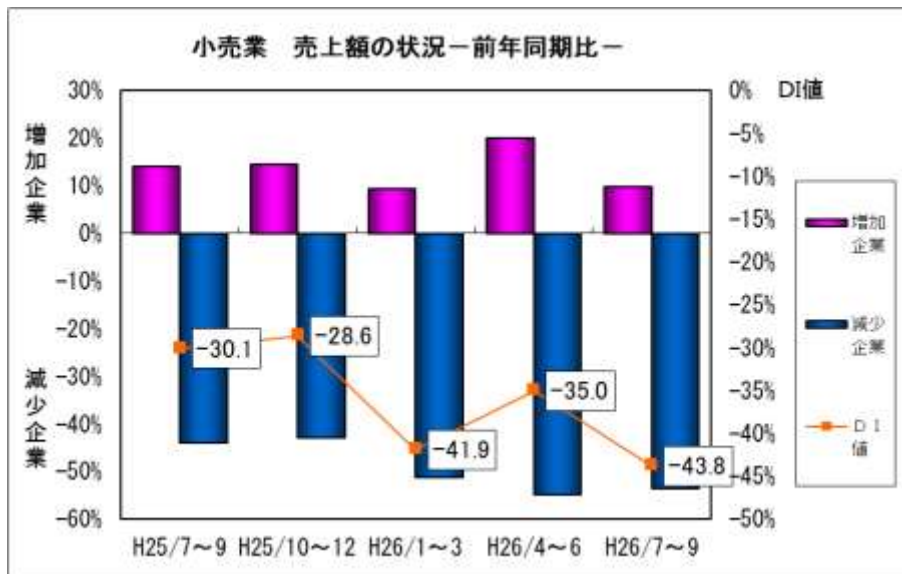




(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

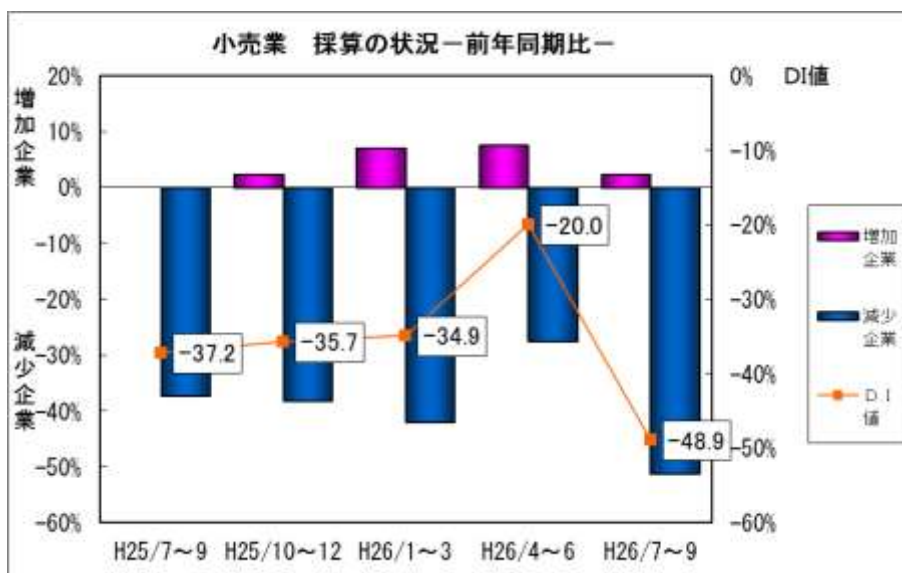
①売上額 (前年同期比)

今期の売上額D I 値は、マイナス 43.8。前期のマイナス 35.0 から 8.8 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 25.0 と上昇の見通し。



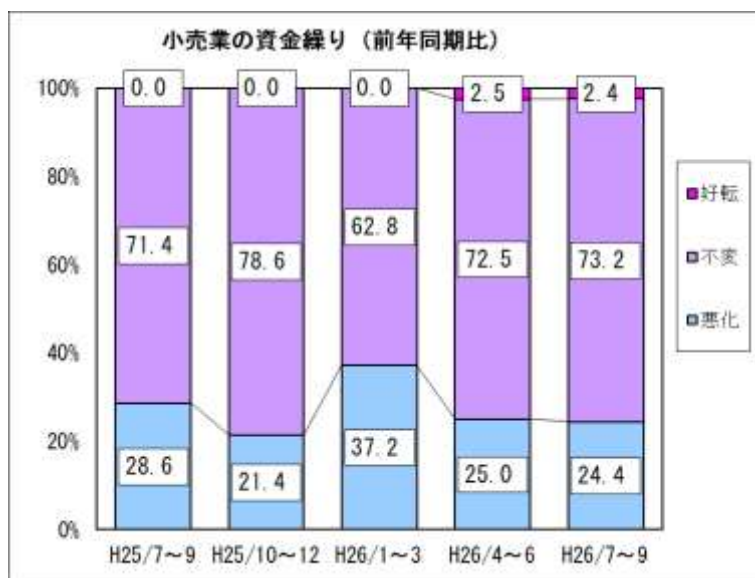
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値は、マイナス 48.9。前期のマイナス 20.0 から 28.9 ポイント下落した。来期見通しは、マイナス 32.5 と改善の見込み。



### ③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は、マイナス-22.0。前期のマイナス 22.5 から 0.5 ポイント上昇した。来期見通しはマイナス 15.0 と上昇の見込み。

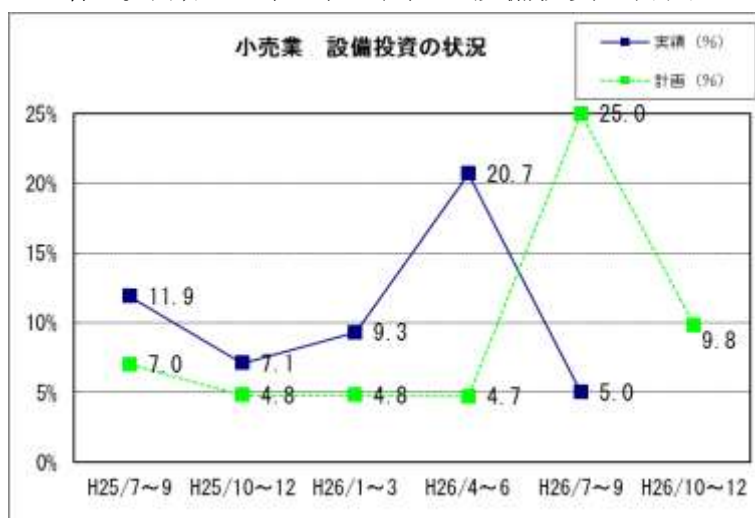


### ④設備投資

#### 新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	店 舗	販売設備	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施（実数）	6	0	1	0	3	0	1	0	1	23
前期実施（%）	20.7	0.0	16.7	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	16.7	79.3
今期実施（実数）	2	0	1	1	0	0	0	0	0	38
今期実施（%）	5.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	95.0
来期計画（実数）	4	0	2	0	1	0	1	0	0	37
来期計画（%）	9.8	0.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	90.2

今期設備投資を実施した企業は 6 社（20.7%）。前期（平成 26 年 4～6 月期）の実施企業 4 社（9.3%）から増加。来期は 7 社（9.8%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、小売業が経営上の問題点として一位から三位にあげる項目は、

- ・ 「購買力の他地域への流出」 (前期 38.5%→今期 46.2%)
- ・ 「需要の停滞」 (前期 35.9%→今期 41.0%)
- ・ 「大型店・中型店の進出による競争の激化」 (前期 25.6%→今期 38.5%)
- ・ 「仕入単価の上昇」 (前期 38.5%→今期 33.3%)

となっている。

